

## 【教科名】 英語

### (1) 目指すもの

本校の教育目標である「**道徳人**」「**実力人**」「**世界人**」の実現のため、特に「**世界人**」に焦点を当て、世界で通用する活きた英語力、「**受験を超えた英語**」を身に付けることを目標とする。

毎年「**英語スピーチコンテスト**」を開催し、英語によるプレゼンテーション、スピーチを経験することによって、自分の考えを英語でまとめ、表現する力を養う。

GTECを中1から高3まで全員が受験し、四技能の向上を目指す。学年ごとに目標スコアを設定し、それを越えることを目標とする。

### (2) 授業の進め方

中高では「**プログレス 21**」を教科書として使用し、中学で **BOOK 3** (センター試験の範囲をほぼ網羅するレベル)までを学習する。今年度は、高1は検定教科書、高2～3は「**プログレス 21**」**BOOK 4・5**を主教材として用いてハイレベルな授業を展開する。また、中1から高2までは日本人教師による読解と文法、リスニングを中心とした授業と並行して、ネイティブの教師による英会話の少人数授業も行っている。そのため「**読む・書く・聞く・話す**」の4技能をバランスよく身に付けることができる。加えて高校では、大学受験に向けた問題演習に積極的に取り組むほか、英語のエッセイの構造を理解した上で実際に自分でエッセイを書く練習を行い、本物の「**活きた英語**」を身に付ける。

※中学の「**英語**」と、高1の「**英語コミュニケーション I**」と「**英語表現 I**」、および高2の「**英語コミュニケーション II**」と「**英会話**」は統一したシラバスを用いている。

### (3) 使用教材について (2024 年度)

- |      |  |
|------|--|
| 中学1年 | Progress in English 21 Revised Book 1・音声アプリ、New Crown 2、パス単5級・4級、タンゴスタ! (アプリ)、標準新演習 中1英語   |
| 中学2年 | Progress in English 21 Revised Book 1 & Book 2・音声アプリ、New Crown 2、Book 1 & 2 Workbook、多読・多聴ウェブサイト「e ステ」   |
| 中学3年 | Progress in English 21 Revised Book 2 & Book 3・音声アプリ、New Crown 3、Book 2 & 3 Workbook、Reading Fluency Timed Reading 1   |
| 高校1年 | CROWN English Communication I(三省堂)、Vision Quest Ultimate(啓林館)、Vision Quest New English Grammar47,チャックで英単語 Advanced(三省堂)、HyperListening(Pre-Intermediate)(桐原書店)、[Progress in English 21 Revised Book 4] |
| 高校2年 | Progress in English 21 Revised Book 4-5・音声アプリ、Workbook Book4-5、総合英語 Evergreen、Evergreen English Grammar 27 Lessons、システム英単語、アップグレード 英文法・語法問題、Reading Fluency 3  |
| 高校3年 | 「Progress in English21 Book5」「クリア! 高校英語」「システム英単語」<br>「アップグレード 英文法・語法問題」「改訂版 和文分析から始める英作文 Steady Steps to Writing」  |

教科名：英語

最終目標	<p>中学：プログレス21を中心に、基本的総合的な理解と定着をめざす。フォニックスの学習を含め、聞く力をつけること、英語で話すことに慣れるように指導する。GTECで目標スコアを越えられる指導を行う。</p> <p>高校： 中学で学んだ基本を発展させ、文法力、読解力をつけると同時に英語でのOutput（発信）ができるライティングやスピーキングの力がつくように指導をする。希望する大学への入試に対応できる力をつけるよう指導をする。</p>
------	--

ST	学年	コース	授業目標	授業ポイント	使用教材
第1ステージ	中学1年		<ul style="list-style-type: none"> <li>かたまりごとの訳に慣れる</li> <li>なるべく日本語に頼らず英語の語順で意味を理解できるよう練習する</li> <li>音読練習により英文を記憶し、英語脳を育成する</li> <li>教科書に出てくる文法事項を習得する。</li> <li>英作文は accuracy より fluency に重点を置いた指導をする</li> <li>英会話の授業で扱った文法事項は Output できるようにする</li> </ul>	<p><b>Progress in English 21 Book 1</b></p> <p>L1 現在形、疑問詞：This is … I am …</p> <p>L2 疑問文(be 動詞)：what</p> <p>L3 複数形、代名詞の所有格</p> <p>L4 現在形（一般動詞）</p> <p>L5 疑問文：where</p> <p>L6 命令文</p> <p>L7 3単現</p> <p>L8 疑問文：how many, when, where</p> <p>L9 現在進行形，人称代名詞の目的格</p> <p>L10 過去形：規則動詞</p> <p>L11 過去形：不規則動詞</p> <p>L12 過去進行形</p> <p>L13 未来形：be going to - v</p> <p>L14 some, any の使い方</p>	<p>&lt;主な教材&gt;</p> <p>Progress in English 21 Book 1</p> <p>&lt;副教材&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>New Crown 1</li> <li>PROGRESS Book1</li> <li>PROGRESS Book1 音声アプリ</li> <li>Talk and Talk Book 1</li> <li>パス単5級・4級</li> <li>タンゴスタ！（アプリ）</li> <li>標準新演習 中1英語</li> </ul>
	中学2年		<ul style="list-style-type: none"> <li>かたまりごとの訳に慣れる</li> <li>なるべく日本語に頼らず英語の語順で意味を理解できるよう練習する</li> <li>音読練習により英文を記憶し、英語脳を育成する</li> <li>教科書に出てくる文法事項を習得する。</li> <li>アウトラインが書けるようになる</li> <li>英作文は accuracy より fluency に重点を置いた指導をする</li> <li>英会話の授業で扱った文法事項は Output できるようにする</li> </ul>	<p>L15 数量・分量の表わし方</p> <p>L16 助動詞：can, should, have to</p> <p>L17 There is / are …</p> <p>L18 頻度・時間の表わし方</p> <p>L19 前置詞：on, from, near, in, between …</p> <p>L20 不定詞：名詞用法</p> <p>単語総数：1,280</p> <p><b>Progress in English 21 Book 2</b> (2学期から)</p> <p>L1 未来形：will</p> <p>L2 感嘆文</p> <p>L3 比較：比較級、原級</p> <p>L4 比較：最上級、付加疑問</p> <p>L5 関係代名詞：主格、目的格</p> <p>L6 不定詞：形容詞用法</p> <p>L7 現在完了、現在完了進行形</p> <p>L8 過去完了、過去完了進行形</p> <p>L9 受動態</p>	<p>&lt;主な教材&gt;</p> <p>Progress in English 21 Book 1 &amp; Book 2</p> <p>&lt;副教材&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>New Crown 2</li> <li>Book1 &amp; 2 Workbook</li> <li>e ステ（多読用）</li> </ul>

ST	学年	コース	授業目標	授業ポイント	使用教材
第2ステージ	中学3年		<ul style="list-style-type: none"> <li>・かたまりごとの訳に慣れる</li> <li>・なるべく日本語に頼らず英語の語順で意味を理解できるように練習する</li> <li>・読み練習により英文を記憶し、英語脳を育成する</li> <li>・教科書に出てくる文法事項を習得する。</li> <li>・アウトラインが書けるようになる</li> <li>・英作文は accuracy より fluency に重点を置いた指導をする</li> <li>・英会話の授業で扱った文法事項は Output できるようにする</li> </ul>	<p>L10 物の成り立ちの表わし方： be made of</p> <p>L11 不定詞：副詞用法（目的、結果）</p> <p>L12 不定詞：名詞用法（形式主語）</p> <p>L13 動名詞</p> <p>L14 再帰代名詞</p> <p>L15 知覚動詞、使役動詞</p> <p>単語総数：1,277</p> <p><b>Progress in English 21 Book 3</b></p> <p>L1 関係代名詞：省略、所有格</p> <p>L2 関係代名詞：that, what</p> <p>L3 分詞</p> <p>L4 副詞節：時を表わす</p> <p>L5 副詞節：目的を表わす</p> <p>L6 副詞節：理由・結果を表わす</p> <p>単語総数：1,457 累計：4,014</p>	<p>&lt;主な教材&gt;</p> <p>Progress in English 21 Book 2 &amp; Book 3</p> <p>&lt;副教材&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ New Crown 3</li> <li>・ Book 2 &amp; 3 Workbook</li> <li>・ Reading Fluency Timed Reading 1</li> </ul>
	高校1年		<p>&lt;4技能を伸ばす&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語に頼らず英語の語順で意味を理解するため、SVO、前置詞句等のフレーズごとに訳せるようになる</li> <li>・リスニングと音読練習により英文を長期記憶に残し、英語脳を育成する</li> <li>・土台の単語力、熟語力、文法力をつける</li> <li>・文単位の英訳と英語エッセイに慣れる</li> <li>・英作文は accuracy より fluency に重点を置いた指導をする</li> <li>・英会話の授業で扱った文法事項は Output できるようにする</li> </ul>	<p><b>CROWN English Communication I</b></p> <p>L1 to 不定詞・動名詞</p> <p>L2 現在完了[進行形]・助動詞</p> <p>L3 関係代名詞 現在分詞・過去分詞 受動態</p> <p>L4 過去完了[進行形] 関係代名詞 what・SVO</p> <p>L5 分詞構文・It-that 構文 同格</p> <p>L6 関係副詞・SVOC</p> <p>L7 seem to・It seems that S is C</p> <p>L8 仮定法過去・SVOO 付帯状況</p> <p>L9 受動態完了形 助動詞 be 過去分詞 関係代名詞非制限用法</p> <p>L10 仮定法過去完了 used to / would 形式目的語 it</p>	<p>&lt;主な教材&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ CROWN English Communication I</li> </ul> <p>&lt;副教材&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ チャンクで英単語 Advanced</li> <li>・ Vision Quest Ultimate</li> <li>・ Vision Quest English Grammar 47</li> <li>・ HyperListening(Pre-Intermediate)</li> <li>・ Progress in English 21 Revised Book 4</li> </ul>

ST	学年	コース	授業目標	授業ポイント	使用教材
第3ステージ	高校2年	理系・文系共通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かたまりごとの訳に慣れる</li> <li>・なるべく日本語に頼らず英語の語順で意味を理解できるよう練習する</li> <li>・音読練習により英文を記憶し、英語脳を育成する</li> <li>・教科書に出てくる文法事項を習得する。</li> <li>・アウトラインを書けるようになる</li> <li>・accuracy より fluency に重点を置いた英作文の指導をする</li> <li>・英会話の授業で扱った文法事項を Output できるようにする</li> </ul>	<p><b>Progress in English 21 Book 4</b></p> <p>L6 想像の表わし方 不定詞のまとめ</p> <p>L7 主張・説得・議論の仕方 動名詞のまとめ</p> <p>L8 メールなどによる連絡の取り方、直接話法・間接話法のまとめ</p> <p>L9 数やサイズの表わし方 助動詞のまとめ</p> <p>L10 感謝・謝罪の表わし方 関係節のまとめ</p> <p>単語総数：1,287 累計：5,301</p> <p><b>Progress in English 21 Book 5</b> (3学期後半)</p> <p>L1 名詞</p>	<p>&lt;主な教材&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Progress in English 21 Book 4 &amp; 5</li> <li>・ Book 4 &amp; 5 音声アプリ</li> </ul> <p>&lt;副教材&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総合英語 Evergreen</li> <li>・ Evergreen English Grammar</li> <li>・ システム英単語</li> <li>・ アップグレード 英文法・語法問題</li> </ul>
	高校3年	英語 Communication III は理・文・推薦共通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かたまりごとの訳に慣れる</li> <li>・なるべく日本語に頼らず英語の語順で意味を理解できるよう練習する</li> </ul>	<p><b>Progress in English 21 Book 5</b></p> <p>L2 代名詞</p> <p>L3 形容詞・関係詞</p> <p>L4 比較</p> <p>L5 副詞(1)</p> <p>L6 副詞(2)</p> <p>L7 倒置法・省略・文の主語</p> <p>L8 副詞(3)・動詞の態・否定表現</p> <p>単語総数：1,740 累計：7,041</p>	<p>&lt;主な教材&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Progress in English 21 Book 5</li> <li>・ Book 5 音声アプリ</li> </ul> <p>&lt;副教材&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ クリア！高校英語</li> <li>・ システム英単語</li> <li>・ アップグレード 英文法・語法問題</li> <li>・ 改訂版 和文分析から始める英作文 Steady Steps to Writing</li> </ul>
	高校3年	英語総合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パラグラフライティング、エッセイライティングのために Topic Sentence, Supporting Sentence を理解する。</li> <li>・Brainstorming 力をつける。</li> <li>・エッセイを書く前の Outline の大切さを身につけ、書けるようにする。</li> <li>・さまざまな英文を読み、その構造を通して英文の仕組みを考える。</li> </ul>	<p>Fluency を身につけているか生徒のレベルに合わせて、2分で6行(B5)「書く」練習や1分間に文・節をできるだけたくさん「話す」などのトレーニングを繰り返す。</p> <p>最低でも30分でB5程度のエッセイが書けるようにする。</p> <p>Accuracy は主語・動詞などの文として大切な要素を最優先にかけようようにする。冠詞など細かいところは後回しにする。</p>	<p>&lt;主な教材&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Reading Flash Stage3</li> <li>・ Best Collection 共通テスト対策問題集 英語リスニング 模擬試験仕様</li> <li>・ Hyper Listening Pre-Advanced</li> <li>・ SKYWARD CLOUDS Course 3rd Edition 最新入試英語長文 20 選</li> </ul>

年間 指導 目標	<p>プロGRESSの教科書とリピーターを用いた学習に慣れ、英語に親しむ。なるべく日本語に頼らず英語の語順で意味を理解できるように練習する。まず聞くことから始め、スピーキング、ライティング、リーディング力へと繋げることを目標とする。</p>
----------------	--

学期	時期	使用教材	単元 (章)	学習内容
1 学 期	中 間	Progress in English 21 Book 1 <副教材> パス単 5 級・4 級 タンゴスタ! (アプリ) 標 準新演習 中 1 英語	Phonics (教科書外) L1 現在形、疑問詞: This is ～. I am ～. L2 疑問文 (be 動詞): what	<ul style="list-style-type: none"> <li>Phonics: 英語の文字と音の組み合わせを学ぶ。</li> <li>リピーターを聴くことを習慣付け、毎日英語に触れることによりリスニング力と会話力をつける。</li> <li>本文を暗記することで英語脳を育成する。</li> <li>be 動詞を用いた簡単な英語の会話ができるようになる。</li> </ul>
	期 末	Progress in English 21 Book 1 <副教材> パス単 5 級・4 級 タンゴスタ! (アプリ) 標 準新演習 中 1 英語	L3 複数形、代名詞の所有格 L4 現在形 (一般動詞) L5 疑問文: where	<ul style="list-style-type: none"> <li>本文を暗記することで英語脳を育成する。</li> <li>英語を書くことを始める。</li> <li>かたまりごとの訳に慣れる。</li> <li>教科書に出てくる文法事項を習得する。</li> <li>簡単な長文が読めるようになる。</li> <li>辞書を引くことを習慣づける。</li> </ul>
2 学 期	中 間	Progress in English 21 Book 1 <副教材> パス単 5 級・4 級 タンゴスタ! (アプリ) 標 準新演習 中 1 英語	L6 命令文 L7 3 単現の s L8 疑問文: how many, when, where	<ul style="list-style-type: none"> <li>本文を暗記することで英語脳を育成する。</li> <li>かたまりごとの訳に慣れる。</li> <li>教科書に出てくる文法事項を習得する。</li> <li>英作文は accuracy より fluency に重点を置いた指導をする</li> <li>英会話の授業で扱った文法事項は Output できるようにする</li> </ul>
	期 末	Progress in English 21 Book 1 <副教材> パス単 5 級・4 級 タンゴスタ! (アプリ) 標 準新演習 中 1 英語	L9 現在進行形、人称代名詞の 目的格 L10 過去形: 規則動詞 L11 過去形: 不規則動詞	<ul style="list-style-type: none"> <li>本文を暗記することで英語脳を育成する。</li> <li>かたまりごとの訳に慣れる。</li> <li>教科書に出てくる文法事項を習得する。</li> <li>英作文は accuracy より fluency に重点を置いた指導をする</li> <li>英会話の授業で扱った文法事項は Output できるようにする</li> </ul>
3 学 期	学 年 末	Progress in English 21 Book 1 <副教材> パス単 5 級・4 級 タンゴスタ! (アプリ) 標 準新演習 中 1 英語	L12 過去進行形 L13 未来形: be going to - v L14 some, any の使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>本文を暗記することで英語脳を育成する。</li> <li>かたまりごとの訳に慣れる。</li> <li>教科書に出てくる文法事項を習得する。</li> <li>英作文は accuracy より fluency に重点を置いた指導をする</li> <li>英会話の授業で扱った文法事項は Output できるようにする</li> </ul>

年間指導目標	<p>プロGRESS 2 1 を中心に、基本的総合的な理解と定着を目指す。中学 1 年で既に学んだフォニックスの学習を発展させ、聞く力をつけること、英語で話すことに慣れるように指導する。また、英語検定の資格取得を目指す指導も行う。</p>
--------	---

学期	時期	使用教材	単元 (章)	学習内容
1 学期	中間	Progress in English 21 Book 1 <副教材> Book 1 Workbook New Crown 2 e ステ	[Book 1] L15 数量・分量の表わし方 L16 助動詞 : can, should, have to L17 There is / are …	<ul style="list-style-type: none"> <li>助動詞を例文で形を覚えて、アウトプットできるように練習する。</li> <li>There is / are … の使い方を学ぶ。</li> <li>頻度・時間の表わし方を学び、自由に使えるようにする。</li> <li>かたまりごとの訳に慣れる。</li> <li>なるべく日本語に頼らず英語の語順で意味を理解できるよう練習する。</li> </ul>
	期末	Progress in English 21 Book 1 <副教材> Book 1 Workbook New Crown 2 e ステ	L18 頻度・時間の表わし方 L19 前置詞 : on, from, near, in, between … L20 不定詞 : 名詞用法	<ul style="list-style-type: none"> <li>前置詞の使い方を例文で練習し、自然に使えるようにする。</li> <li>不定詞の名詞用法を学ぶ。</li> <li>かたまりごとの訳に慣れる。</li> <li>音読練習により英文を記憶し、英語脳を育成する。</li> </ul>
2 学期	中間	Progress in English 21 Book 2 <副教材> Book 2 Workbook New Crown 2 e ステ	[Book 2] L1 未来形 : will L2 感嘆文 L3 比較 : 比較級、原級	<ul style="list-style-type: none"> <li>未来形 will を学び、既に学んだ be going to ～と共に、自由に表現できるようにする。</li> <li>感嘆文を学び、コミュニケーションの中で適切に使えるようにする。</li> <li>比較級、原級の形を学び、コミュニケーションで使えるようにする。</li> <li>かたまりごとの訳に慣れる。</li> </ul>
	期末	Progress in English 21 Book 2 <副教材> Book 2 Workbook New Crown 2 e ステ	L4 比較 : 最上級、付加疑問 L5 関係代名詞 : 主格、目的格 L6 不定詞 : 形容詞用法	<ul style="list-style-type: none"> <li>最上級の形を学び、使えるようにする。</li> <li>付加疑問の形を例文で覚え、自然に使えるようにする。</li> <li>関係代名詞を理解できるようにする。</li> <li>不定詞の形容詞用法をまなぶ。</li> <li>アウトラインが書けるようになる。</li> <li>英作文は accuracy より fluency に重点を置いた指導をする。</li> </ul>
3 学期	学年末	Progress in English 21 Book 2 <副教材> Book 2 Workbook New Crown 2 e ステ	L7 現在完了、現在完了進行形 L8 過去完了、過去完了進行形 L9 受動態	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在完了、現在完了進行形を学び、きちんと理解できるようにする。</li> <li>受動態を学び、例文で形を練習する。</li> <li>物の成り立ちの表わし方を練習する。</li> <li>かたまりごとの訳に慣れる。</li> <li>音読練習により英文を記憶し、英語脳を育成する。</li> </ul>

年間指導目標	プログレス 2 1 を中心に、英語の 4 技能をバランスよく伸ばし、習った知識の定着を図る
--------	---

学期	時期	使用教材	単元 (章)	学習内容
1 学期	中間	Progress in English 21 Book 2 <副教材> Book 2 Workbook New Crown 3 Reading Fluency Timed Reading 1	<u>Book 2</u> L7 現在完了 現在完了進行形 L8. 過去完了 過去完了進行形 L9 受動態	<ul style="list-style-type: none"> <li>かたまりごとの訳に慣れる。</li> <li>なるべく日本語に頼らず英語の語順で意味を理解できるよう練習する。</li> <li>音読練習により英文を記憶し、英語脳を育成する。</li> <li>教科書に出てくる文法事項を習得する。</li> <li>英作文は accuracy より fluency に重点を置いた指導をする。</li> <li>英会話の授業で扱った文法事項は Output できるようにする。</li> </ul>
	期末	Progress in English 21 Book 2 <副教材> Book 2 Workbook New Crown 3 Reading Fluency Timed Reading 1	L10 物の成り立ちの表し方 Be made of~など L11 不定詞：副詞用法 (目的、結果) L12 不定詞：名詞的用法 (形式主語)	
2 学期	中間	Progress in English 21 Book 3 <副教材> Book 2 Workbook New Crown 3 Reading Fluency Timed Reading 1	L13 動名詞 L14 再帰代名詞 L15 知覚動詞、使役動詞 様々な助動詞	<ul style="list-style-type: none"> <li>かたまりごとの訳に慣れる。</li> <li>なるべく日本語に頼らず英語の語順で意味を理解できるよう練習する。</li> <li>音読練習により英文を記憶し、英語脳を育成する。</li> <li>教科書に出てくる文法事項を習得する。</li> <li>アウトラインが書けるようになる。</li> </ul>
	期末	Progress in English 21 Book 3 <副教材> Book 3 Workbook New Crown 3 Reading Fluency Timed Reading 1	<u>Book 3</u> L1 関係代名詞：省略、 所有格 L2 関係代名詞：that, what L3 分詞	<ul style="list-style-type: none"> <li>英作文は accuracy より fluency に重点を置いた指導をする。</li> <li>英会話の授業で扱った文法事項は Output できるようにする。</li> </ul>
3 学期	学年末	Progress in English 21 Book 3 <副教材> Book 2 Workbook New Crown 3 Reading Fluency Timed Reading 1	L4 副詞節：時を表わす L5 副詞節：目的を表わす L6 副詞節：理由・結果を表わす	<ul style="list-style-type: none"> <li>かたまりごとの訳に慣れる。</li> <li>なるべく日本語に頼らず英語の語順で意味を理解できるよう練習する。</li> <li>音読練習により英文を記憶し、英語脳を育成する。</li> <li>教科書に出てくる文法事項を習得する。</li> <li>アウトラインが書けるようになる。</li> <li>英作文は accuracy より fluency に重点を置いた指導をする。</li> <li>英会話の授業で扱った文法事項は Output できるようにする。</li> </ul>

年間 指導 目標	これまで学んできた基本力（中学校）から発展させて、読解力、文法力をつけると同時に英語で Output 出来るようにエッセイを書く力、スピーキングの力がつくよう指導する。単語、熟語力をつける指導をする。 英語で発するメッセージ（聴く、読む）を的確に捉えられるように指導する。
----------------	---

学期	時期	使用教材	単元（章）	学習内容
1 学 期	中 間	<主な教材> ・ CROWN English Communication I <副教材> ・ チャンクで英単語 Advanced ・ Vision Quest Ultimate ・ Vision Quest English Grammar 47 ・ HyperListening(Pre-Intermediate) ・ Progress in English 21 Revised Book 4	Lesson 1-2	<文法> To 不定詞 動名詞 現在完了[進行形] 助動詞 <4技能を伸ばす> ・ 日本語に頼らず英語の語順で意味を理解するため、SVO、前置詞句等のフレーズごとに訳せるようになる ・ リスニングと音読練習により英文を長期記憶に残し、英語脳を育成する ・ 土台の単語力、熟語力、文法力をつける ・ 文単位の英訳と英語エッセイに慣れる
	期 末	<主な教材> ・ CROWN English Communication I <副教材> ・ チャンクで英単語 Advanced ・ Vision Quest Ultimate ・ Vision Quest English Grammar 47 ・ HyperListening(Pre-Intermediate) ・ Progress in English 21 Revised Book 4	Lesson 3-4	<文法> 関係代名詞 現在分詞・過去分詞 受動態 過去完了[進行形] 関係代名詞 what SVO(O=疑問詞節、if節) <4技能を伸ばす> ・ 日本語に頼らず英語の語順で意味を理解するため、SVO、前置詞句等のフレーズごとに訳せるようになる ・ リスニングと音読練習により英文を長期記憶に残し、英語脳を育成する ・ 土台の単語力、熟語力、文法力をつける ・ 文単位の英訳と英語エッセイに慣れる
2 学 期	中 間	<主な教材> ・ CROWN English Communication I <副教材> ・ チャンクで英単語 Advanced ・ Vision Quest Ultimate ・ Vision Quest English Grammar 47 ・ HyperListening(Pre-Intermediate) ・ Progress in English 21 Revised Book 4	Lesson 5-6	<文法> 分詞構文 It-that 構文 同格 関係副詞 SVOC(C=原形不定詞、分詞) <4技能を伸ばす> ・ 日本語に頼らず英語の語順で意味を理解するため、SVO、前置詞句等のフレーズごとに訳せるようになる ・ リスニングと音読練習により英文を長期記憶に残し、英語脳を育成する ・ 土台の単語力、熟語力、文法力をつける ・ 文単位の英訳と英語エッセイに慣れる

学期	時期	使用教材	単元 (章)	学習内容
2 学 期	期 末	<p>&lt;主な教材&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ CROWN English Communication I</li> </ul> <p>&lt;副教材&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ チャンクで英単語 Advanced</li> <li>・ Vision Quest Ultimate</li> <li>・ Vision Quest English Grammar 47</li> <li>・ HyperListening(Pre-Intermediate)</li> <li>・ Progress in English 21 Revised Book 4</li> </ul>	Lesson 7-8	<p>&lt;文法&gt;</p> <p>seem to    It seems that    S is C(C=that 節, 分詞)</p> <p>仮定法過去    SVOO(O=疑問詞節)    付帯状況の with</p> <p>&lt; 4 技能を伸ばす&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本語に頼らず英語の語順で意味を理解するため、SVO、前置詞句等のフレーズごとに訳せるようになる</li> <li>・ リスニングと音読練習により英文を長期記憶に残し、英語脳を育成する</li> <li>・ 土台の単語力、熟語力、文法力をつける</li> <li>・ 文単位の英訳と英語エッセイに慣れる</li> </ul>
3 学 期	学 年 末	<p>&lt;主な教材&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ CROWN English Communication I</li> </ul> <p>&lt;副教材&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ チャンクで英単語 Advanced</li> <li>・ Vision Quest Ultimate</li> <li>・ Vision Quest English Grammar 47</li> <li>・ HyperListening(Pre-Intermediate)</li> <li>・ Progress in English 21 Revised Book 4</li> </ul>	Lesson 9-10	<p>&lt;文法&gt;</p> <p>受動態の完了形    助動詞+be+過去分詞</p> <p>関係代名詞の非制限用法    仮定法過去完了</p> <p>used to / would 等    形式目的語 it</p> <p>&lt; 4 技能を伸ばす&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本語に頼らず英語の語順で意味を理解するため、SVO、前置詞句等のフレーズごとに訳せるようになる</li> <li>・ リスニングと音読練習により英文を長期記憶に残し、英語脳を育成する</li> <li>・ 土台の単語力、熟語力、文法力をつける</li> <li>・ 文単位の英訳と英語エッセイに慣れる</li> </ul>

年間 指導 目標	これまで学んできた基本力をさらに発展させて、読解力、文法力をつけると同時に英語で <b>Output</b> 出来るように、エッセイを書く力、スピーキングの力がつくよう指導する。単語、熟語力をつける指導をする。英語で発するメッセージ（聴く、読む）を的確に捉えられるように指導する。
----------------	--

学期	時期	使用教材	単元（章）	学習内容
1 学 期	中 間	Progress in English 21 Book 4 <副教材> ・総合英語 Evergreen ・Evergreen English Grammar ・システム英単語 ・アップグレード 英文法・語法問題	Book 4 Lesson 6	How to Express Imaginative Thoughts 想像の表わし方を、例文で形を覚えてアウトプット出来るようにする。 Summary or Infinitives 不定詞の使い方を学ぶ。文章内でどのように使われるのか、文中での働き方のパターンを理解し、使いこなせるようにする。
	期 末	Progress in English 21 Book 4 <副教材> ・総合英語 Evergreen ・Evergreen English Grammar ・システム英単語 ・アップグレード 英文法・語法問題	Book 4 Lesson 7	How to Insist, Persuade and Argue 主張・説得・議論の仕方を例文で形を覚えてアウトプット出来るようにする。人を説得するエッセイを書く。 Summary or Gerunds 動名詞の使い方を学ぶ。文章内でどのように使われるのか、形が同じである現在分詞との見分け方等を理解し、使いこなせるようにする。 The Last Leaf の読解 登場人物の心理状況も含め、物語を理解する。2 parts に分かれているが、全体を一気に読み、登場人物の感情等も読み取れるようにする。Short story を楽しんで読めるようにする。
2 学 期	中 間	Progress in English 21 Book 4 <副教材> ・総合英語 Evergreen ・Evergreen English Grammar ・システム英単語 ・アップグレード 英文法・語法問題	Book 4 Lesson 8	How to Correspond 教材の E-mail from Cebu から、人への伝達の方法を E メールを書くことで学ぶ Summary of Direct and Indirect Narration (直接話法・間接話法) について動詞の性格を捉えることから始め、話法の使い方を学ぶ。 副教材も使用し、文法の基礎を復習する。
	期 末	Progress in English 21 Book 4 <副教材> ・総合英語 Evergreen ・Evergreen English Grammar ・システム英単語 ・アップグレード 英文法・語法問題	Book 4 Lesson 9	How to Express Numbers and Sizes 数やサイズの表し方を学び、コミュニケーションを適切に行えるようにする。 Summary of Auxiliary Verbs 助動詞の使い方を機能の点で分類し、使いこなせるようにする。 副教材も使用し、文法の基礎を復習する。

学期	時期	使用教材	単元（章）	学習内容
3 学 期	学 年 末	Progress in English 21 Book 4 Book 5 <副教材> ・総合英語 Evergreen ・Evergreen English Grammar ・システム英単語 ・アップグレード 英文法・語法問題	Book 4 Lesson 10  <u>Book 5</u> Lesson 1	<b>How to Thank and Apologize</b> 感謝・謝罪の表し方を学び、コミュニケーションで使えるようにする。 ・ <b>Summary of Relative Clauses</b> 関係詞節の分類を学び、的確に意味を捉えられるようにし、文章内でどのような役割を果たしているのかを理解する。 ・ <b>Native English Language</b> の国の中学生～高校生向けの文章の大枠を掴めるようにする。 ・ 文の構成（文法も含め）を理解する。 ・ アウトプットとして、冬休みに GTEC への準備（特に <b>Writing</b> と <b>Reading</b> ）をさせ、 <b>Writing, Reading</b> 分野での得点の大幅アップをはかる。 ・ 次年度に向けて <b>Book 5</b> の概要をとらえ、春休みの学習に備える。 ・ <b>Book 5 Lesson 1</b> 、名詞の復習に取り組む。副教材も使用し、文法の基礎を復習する。

年間 指導 目標	これまで学んできた基本力をさらに発展させて、読解力、文法力をつけると同時に英語で <b>Output</b> 出来るようにエッセイを書く力、スピーキングの力をつくよう指導する。全てのベースになるよう単語、熟語力をつける指導をする。英語で発するメッセージ（聴く、読む）を的確に捉えられるように指導する。
----------------	--

学期	時期	使用教材	単元（章）	学習内容
1 学 期	中 間	<主な教材> Progress in English 21 Book 5 <副教材> ・クリア！高校英語 ・システム英単語 ・アップグレード 英文法・語法問題 ・改訂版 和文分析から始める英作文 Steady Steps to Writing	Lesson 2       Lesson 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>文法（代名詞）のまとめ</li> <li>様々なジャンルの英文を読み、速読力などの読解力をつける</li> <li>文法（形容詞、関係詞節）のまとめ</li> </ul>
	期 末	<主な教材> Progress in English 21 Book 5 <副教材> ・クリア！高校英語 ・システム英単語 ・アップグレード 英文法・語法問題 ・改訂版 和文分析から始める英作文 Steady Steps to Writing	Lesson 4       Lesson 5	<ul style="list-style-type: none"> <li>文法（比較表現）のまとめ</li> <li>様々なジャンルの英文を読み、速読力などの読解力をつける</li> <li>文法（副詞、副詞節）のまとめ</li> </ul>
2 学 期	中 間	<主な教材> Progress in English 21 Book 5 <副教材> ・クリア！高校英語 ・システム英単語 ・アップグレード 英文法・語法問題 ・改訂版 和文分析から始める英作文 Steady Steps to Writing	Lesson 6       Lesson 7	<ul style="list-style-type: none"> <li>文法（副詞節、無生物主語）のまとめ</li> <li>様々なジャンルの英文を読み、速読力などの読解力をつける</li> <li>文法（倒置法、省略、文の主語）のまとめ</li> </ul>
	期 末	<主な教材> Progress in English 21 Book 4 & 5 <副教材> ・クリア！高校英語 ・システム英単語 ・アップグレード 英文法・語法問題 ・改訂版 和文分析から始める英作文 Steady Steps to Writing	Lesson 8       復習    application	<ul style="list-style-type: none"> <li>文法（副詞節、態、否定表現）のまとめ</li> <li>様々なジャンルの英文を読み、速読力などの読解力をつける</li> </ul>
3 学 期	学 年 末			

年間指導目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 五段落程度の英文エッセイを書けるようにする</li> <li>・ <b>Brainstorming</b> の方法, <b>Outline</b> の書き方をマスターする</li> <li>・ 英文を読み、スタイルに慣れる</li> </ul>
--------	---

学期	時期	使用教材	単元 (章)	学習内容
1 学 期	中 間	<副教材> ・ Reading Flash Stage3 ・ Best Collection 共通テスト対策 問題集 英語リスニング 模擬試 験仕様 ・ Hyper Listening Pre-Advanced ・ SKYWARD CLOUDS Course 3rd Edition 最新入試英語長文 20 選	① エッセイの要素をのこし、 <b>Topic Sentence, Supporting                      Sentence</b> を理解する。 ② <b>Brainstorming</b> 力をつける ③ エッセイを書く前の <b>Outline</b> の大切さを身につけ、かける ようにする。 ④ さまざまな英文を読み、その 構造を通して英文の仕組みを 考える。	<b>Fluency</b> を身につけているか生徒のレベ ルに合わせて、2分で6行 (B5) 書く練 習などを繰り返す。 最低でも30分で B5 程度のエッセイが 書けるようにする。 <b>Accuracy</b> は主語・動詞などの文として大 切な要素を最優先にかけるようにする。 冠詞など細かいところは後回しにする。
	期 末	<副教材> ・ Reading Flash Stage3 ・ Best Collection 共通テスト対策 問題集 英語リスニング 模擬試 験仕様 ・ Hyper Listening Pre-Advanced ・ SKYWARD CLOUDS Course 3rd Edition 最新入試英語長文 20 選	① エッセイの要素をのこし、 <b>Topic Sentence, Supporting                      Sentence</b> を理解する。 ② <b>Brainstorming</b> 力をつける ③ エッセイを書く前の <b>Outline</b> の大切さを身につけ、書ける ようにする。 ④ さまざまな英文を読み、その 構造を通して英文の仕組みを 考える。	<b>Fluency</b> を身につけているか生徒のレベ ルに合わせて、2分で6行 (B5) 書く練 習などを繰り返す。 最低でも30分で B5 程度のエッセイが 書けるようにする。 <b>Accuracy</b> は主語・動詞などの文として大 切な要素を最優先にかけるようにする。 冠詞など細かいところは後回しにする。
2 学 期	中 間	<副教材> ・ Reading Flash Stage3 ・ Best Collection 共通テスト対策 問題集 英語リスニング 模擬試 験仕様 ・ Hyper Listening Pre-Advanced ・ SKYWARD CLOUDS Course 3rd Edition 最新入試英語長文 20 選	① エッセイの要素をのこし、 <b>Topic Sentence, Supporting                      Sentence</b> を理解する。 ② <b>Brainstorming</b> 力をつける ③ エッセイを書く前の <b>Outline</b> の大切さを身につけ、かける ようにする。 ④ さまざまな英文を読み、その 構造を通して英文の仕組みを 考える。	<b>Fluency</b> を身につけているか生徒のレベ ルに合わせて、2分で6行 (B5) 書く練 習などを繰り返す。 最低でも30分で B5 程度のエッセイが 書けるようにする。 <b>Accuracy</b> は主語・動詞などの文として大 切な要素を最優先にかけるようにする。 冠詞など細かいところは後回しにする。
	期 末	<副教材> ・ Reading Flash Stage3 ・ Best Collection 共通テスト対策 問題集 英語リスニング 模擬試 験仕様 ・ Hyper Listening Pre-Advanced ・ SKYWARD CLOUDS Course 3rd Edition 最新入試英語長文 20 選	① エッセイの要素をのこし、 <b>Topic Sentence, Supporting                      Sentence</b> を理解する。 ② <b>Brainstorming</b> 力をつける ③ エッセイを書く前の <b>Outline</b> の大切さを身につけ、かける ようにする。 ④ さまざまな英文を読み、その 構造を通して英文の仕組みを 考える。	<b>Fluency</b> を身につけているか生徒のレベ ルに合わせて、2分で6行 (B5) 書く練 習などを繰り返す。 最低でも30分で B5 程度のエッセイが 書けるようにする。 <b>Accuracy</b> は主語・動詞などの文として大 切な要素を最優先にかけるようにする。 冠詞など細かいところは後回しにする。
3 学 期	学 年 末			